



## 台東区の保育園待機児童数は227名に減！

昨年が240名だった待機児童数が227名と少しだけ減少しました。少しだけ…なのは、待機児童数のカウントの仕方が変わったから。毎年着実に定員数は増やしているんです。区立11園、私立17園と地域型保育事業の定員は2786人（217人増）、区が関わっている（認証も含めた）園に入れた児童3154人（187人の増）。昨年と同じ基準で計算すると待機児童数は211名。これだけ定員が増えても待機児童数が29名しか減らないのはそれだけ需要が増えているからなんです。もちろん区が頑張っていないわけではありません。でも、保育園に入れない人がいることも事実。「なんで、ただ子どもを運でも働きたい、ってシンプルなことがこんなに難しいのでしょうか？」「『保活』でこんなに苦しまなければならないのでしょうか？」。希望する誰もが当たり前働くことと子育てすることを両立できる社会を目指し、微力ですが全力を尽くします。

### 本目からの質問・提案

1, 区内の企業主導型保育所の把握はできているのか？⇒（役所）台東区に1箇所ある。が、都や国から連絡がない限り増えてもわからない。⇒（本目）台東区できちんと把握できるように、東京都や国へ要望を！

2, 墨田区や目黒区などで実施している保活セミナーを実施するべき。私が主催したのも好評だった。  
⇒（役所）やるつもりはない

3, シングルマザーで求職中で保育園入れなかった人はいるか？  
⇒（役所）待機児童 ひとり親世帯 10世帯休職中が5名。（シングルマザーに限らず）  
⇒（本目）いまの点数制度や、しくみだと本当に困っている「福祉」として救うべき人が救えないのではないかと。全ての希望する人が入るのが理想だが、現状、貯金もなくして無職だったら生活保護という手はあるかもしれないが、少しは貯金が有る。そして働く意欲も有る、でも、保育園に入れないから働けない。お金がなくなる。負のスパイラルに落ちてしまわないか？福祉と就労支援サービス、しっかりと福祉のほうは捨てる仕組みにするべきでは？なっているか？しっかりと支えられる仕組みを作してほしい。

## 保活セミナーと保育園情報



お手伝いの学生さんたち。  
ありがとうございました！

保活（保育園活動）セミナーを開催しました。6月11日にまずは自分で開催し、ニーズがあるか確認。40名以上の参加者が集まりました。満足度も高く、ニーズがあることもわかりました。上記のように質問をしましたが、残念な回答だったため、第2回は8月5日に開催しました。

<本目の意見> 今後増やすべきは0歳児枠ではなくて、1歳児以降の枠。育児休業をフルにとって本当は復帰したいが入れないから0歳から預けるといふ話もよく聞く。台東区としての方向をそろそろ考えるべきは？民間は0歳児やりたがるなら、**0歳をやらない園に補助を出す、もしくは、公立で0歳はやらないなど。**また、最低入園ポイントの公開もするべきと提案。

### 新しくできる保育園情報

#### 御徒町に緊急保育室の整備

【場所】上野5-21

【開設期間】H30年4月1日～H35年3月31日

【初年度定員】1歳 20 2歳 20  
3歳 20 計60名 翌年度以降は持ち上がりも含めて定員を拡大。

#### 私立認可保育所の整備

(1) 上野保育園の増設 49⇒58名 (H30年5月1日定員変更)

(2) 共生保育園分園の新築 20名 (0～1歳児)

(3) 康保会保育園の改築 70名⇒90名 (3～5歳児)



## ジンジャーとさよ

谷中に住む猫

区議会議員



保育園、待機児童減ったとはいえ、入れない人がまだまだいるのにな。保活にも苦労するにや。



そうなの。保活セミナー開催してみてもよかったよ。区は増やしているのも知っているから、役所も頑張っていると言いたくなるけど、**大変な思いをしているのも確かで、私はそれを代弁したいから。**



保育園をどれくらいつくるかの計画を見直すって聞いたにや。



そうそう。H27年からはじまった子ども子育て支援新制度の計画。5年間の中間年にちゃんと実績値と合わせて見直すべき！と主張していたの。やっぱり推計よりも需要が多かったの。



だから待機児童もあんまり減らないにや。



そう。だから、合わせてちゃんとこどもクラブの需要も見直してねって提案しておいた。



そうなのにな。今回、意外と保育園入園申込数が伸びなかったにや。どうせ入れないと思って申請していない人がいるにや。



そう思う。あと、保育園も大事だけど、家で子育てしている人向けの**一時保育もとても大事**だと思うの。



なんでにや？家で子育てしているなら保育いらなにや？



そう思う人も多いんだけど、違うんだよ。**昔とは環境が変わって気軽に預けられる家族なども減ってるし、子どものためにも保護者がリフレッシュできる時間はとっても大切！そちらも増やさない！**と思ってる。



そうなのにな！ジンジャーも預かるにや。ファミサポ登録するにや！

## 客引き防止条例を可決

平成29年第二回区議会定例会において、客引き行為等を規制する「東京都台東区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」を可決しました。

この条例は、路上で行われる居酒屋、カラオケ店の客引き行為を規制するとともに、路上での勧誘行為(スカウト)、相手方を待つ行為(客やスカウト相手を待ち、うろつき、たたずみ、たむろするなど)を禁止します。

公共の場所等における次の行為が区内全域で禁止になります。

<禁止される行為>

○「客引き行為」、「勧誘行為」、「客待ち・勧誘待ち行為」

特に右図の上野2・4・6丁目は特定地区として特に防止対策の必要がある地域を「特定地区」として指定しました。また、区境であるため、文京区とも連携をして両区で実施していきます。

### 上野地区客引き行為等防止特定地区



## 本目さよプロフィール

党籍：民進党  
会派：たいとうフロンティア  
資格：保育士  
趣味：空手・読書・おかしづくり  
好きな物：納豆・くだもの

## 台東区議会議員本目さよ連絡先

台東区上野桜木2-1-9-6A  
MAil info@sayohomme.com  
電話 03-5834-7283 (留守電まで)  
FAX 020-4666-1376

<http://www.sayohomme.com/>  
<https://www.facebook.com/hommesayo>  
@sayohomme  
<http://ameblo.jp/hommeisayo/>

1982年3月10日生 35歳  
私立成蹊高校、白百合女子大学を経て、お茶の水女子大学大学院修了  
研究テーマは『夫婦の情緒的サポートと育児ストレスの関係』  
修了後はIT系人事職として、社員が働きやすい会社づくりにつとめる。2011年より台東区議会議員。2015年に再選を果たす。台東区では唯一の30代女性議員。  
声なき声を聞くという意志と、少子高齢化への特効薬としての子育て支援に力を入れていることからキャッチフレーズは「子育て、本命！ーやさしい政策ー」「議員のあり方」とは何か？を模索しながら区民の方々との双方向的な取り組みを実施している。政策を実現できる超党派若手女性議員のネットワーク「WOMAN SHIFT」代表。